

令和5年10月16日 15時00分現在  
 福岡市保健医療局健康医療部保健予防課  
 担当:近、澤田 (電話 711-4270 内線2061)

## インフルエンザ様疾患の発生について

(第 28 回目)

本日次のとおり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告がありましたので、お知らせいたします。

No.	施設名	所在地	全クラス数	学 級 閉 鎖 等 の 状 況									
				閉鎖種別	学年	クラス数	閉鎖クラス数	在籍者数	欠席者数	登校(園)り患者数	患者数計	閉鎖期間・日数	主な症状等
1	柏陵高等学校	南区柏原4-47-1	25	学年閉鎖	2	8	8	309	77	0	77	10/11~10/13 [3日間]	発熱
2	柏陵高等学校	南区柏原4-47-1	25	学級閉鎖	1	9	1	39	14	0	14	10/11~10/11 [1日間]	発熱
3	柏陵高等学校	南区柏原4-47-1	25	学年閉鎖	1	9	9	357	55	0	55	10/12~10/13 [2日間]	発熱
4	城南高等学校	城南区茶山6-21-1	32	学級閉鎖	1	11	1	40	8	0	8	10/13~10/16 [4日間]	発熱
5	塩原小学校	南区塩原1-27-1	28	学級閉鎖	2	4	1	32	10	1	11	10/16~10/19 [4日間]	発熱、倦怠感、咳、頭痛
6	箱崎中学校	東区筥松4-21-22	19	学級閉鎖	3	5	1	30	12	0	12	10/16~10/18 [3日間]	発熱
7	三筑中学校	博多区三筑1-10-1	20	学級閉鎖	1	5	1	35	6	2	8	10/16~10/18 [3日間]	発熱
8	春吉中学校	南区清水4-21-50	25	学級閉鎖	2	7	1	32	9	0	9	10/16~10/18 [3日間]	発熱
9	春吉中学校	南区清水4-21-50	25	学級閉鎖	3	7	1	34	7	0	7	10/16~10/18 [3日間]	発熱
10	横手中中学校	南区横手4-16-1	19	学級閉鎖	3	6	1	31	10	0	10	10/16~10/18 [3日間]	発熱
11	老司中学校	南区老司3-37-1	17	学級閉鎖	1	5	1	32	10	0	10	10/16~10/18 [3日間]	発熱
12	老司中学校	南区老司3-37-1	17	学年閉鎖	2	5	5	162	43	0	43	10/16~10/18 [3日間]	発熱
13	原北中学校	早良区小田部7-11-1	24	学級閉鎖	3	7	1	32	9	0	9	10/16~10/18 [3日間]	発熱
14	百道中学校	早良区百道3-18-11	28	学級閉鎖	1	9	2	64	26	0	26	10/16~10/19 [4日間]	発熱
15	百道中学校	早良区百道3-18-11	28	学級閉鎖	3	10	1	34	11	0	11	10/16~10/18 [3日間]	発熱、咽頭痛、咳
16	壱岐丘中学校	西区大字羽根戸303-1	10	学級閉鎖	2	3	1	33	8	0	8	10/16~10/18 [3日間]	発熱
17	元岡中学校	西区田尻東1-17-1	37	学級閉鎖	2	11	1	32	19	0	19	10/16~10/18 [3日間]	発熱
合計	休校	0 施設					休校	0	0	0	0		
	学年閉鎖	2 施設 (内訳: 中学校 1 高校 1)					学年閉鎖	828	175	0	175		
	学級閉鎖	10 施設 (内訳: 小学校 1 中学校 8 高校 1)					学級閉鎖	500	159	3	162		
	施設数計	12 施設					計	1,328	334	3	337		

### 学級閉鎖等施設数の累計 (9月以降に学級閉鎖等があったもの) [上記を含む]

	保育所	幼稚園	小学校	中学校	高校	特別支援学校	その他	計
休 校	0	3	0	0	1	0	0	4
学 年 閉 鎖	0	2	3	5	1	0	0	11
学 級 閉 鎖	0	6	72	49	19	0	5	151
合 計	0	11	75	54	21	0	5	166

(注) 同一施設で同一週に学級閉鎖が2クラス以上あった場合は、学級閉鎖が1校として計上しています。  
 (注) 同一施設で同一週に学級閉鎖と学年閉鎖があった場合は、学年閉鎖が1校と計上し、学級閉鎖の校数としては計上していません。

※プライバシー保護の観点から、学校等への取材はご遠慮くださいますようお願いいたします。

### 【市政記者クラブの皆様へ】

1 定点医療機関当たりのインフルエンザの報告数が令和5年10月2日から10月8日の1週間は16.08と注意報発令の基準である10を超えております。  
 インフルエンザは、短期間に多くの人へ感染が広がります。乳幼児や高齢者は、合併症で重症になることがありますので、特に注意が必要です。

- ① 手洗いをこまめに行いましょう。
- ② 十分な休養や睡眠をとり、体力や抵抗力を高め、体調管理をしましょう。
- ③ 咳やくしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけましょう
- ④ 症状のある人はマスクを正しく着用し、感染拡大防止に努めましょう。
- ⑤ 室内ではこまめに換気をしましょう